



こども明日花 project News Letter



こども明日花プロジェクト3周年記念講演会を開催しました

社会的課題の解決に向けた企業の社会貢献をテーマに（一社）山口県中小企業経営者協会の協賛を受け、3周年記念講演会を開催しました。

こども明日花プロジェクト3年間の活動と今後の方針を報告した後、「こどもの未来応援企業」として発足当初から御支援いただいている（株）池田建設の池田直人社長より温かい激励のお言葉と御寄付を賜りました。

基調講演では、NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえディレクター三島理恵さんに多様な社会問題の解決におけるNPOなどの民間活動の重要性をお話いただきました。

こども明日花プロジェクトは引き続き、学習支援・居場所づくり・こども食堂や普及啓発などの地域支援の活動の充実に努めますとともに、地域・学校・企業・行政などを巻き込んだ支援のネットワークづくりにさらに励んでいきます。来年もご支援どうぞよろしくお願いします。



3周年記念ボランティア交流会を開催しました

こども明日花プロジェクトの活動をいつも支えてくださっているボランティアの皆さんへの感謝の気持ちをこめて、ボランティア交流会を開催しました。

リル・レイ・ダンススタジオのearth childメンバーによる「地球子供食堂」のダンス披露とミニレッスンに始まり、ボランティア同士の自己紹介、こども明日花プロジェクトの活動動画のお披露目（後日ホームページで公開予定）、ゲームを通して交流するなど賑やかな会になりました。

普段別の場所で活動するボランティア同士が知り合いになり情報交換をすることで、今後の活動への新たな刺激となりました。会の締めくくりには、日頃の感謝の気持ちをこめて、感謝状を送りました。

ボランティアの皆さんのサポートなしには、こども明日花プロジェクトの日々の活動は成り立ちません。

いつも温かい眼差しと心で子どもたちを支えてくださっている皆様、心からありがとうございます。



明日花アルバム

10月～12月の明日花の活動です



立正佼成会山口教会（馬龍孝至教会長）様より、昨年に続き御寄付をいただきました。誠にありがとうございました。



周南市の地域の担い手育成研修では、NPO法人チャイルド・ケアセンターの大谷理事長よりこども食堂とフードバンク活動についてお話いただきました。



ファットレーズ・ソングチームが企画し、音楽と軽食で楽しむドネーション（寄付）パーティを行いました。



山口市名田島の中村芳夫さんの畑にお芋掘りに伺いました。



「大内みんな元気食堂」では、1周年を記念して餅つきをしました。



学習支援と居場所づくりの子どもたちと徳佐に行き、船方牧場の自然とりんご狩り、バーベキューを楽しみました。



今年最後のなのはなクラブでは、クリスマス会を開催しました。自分で作ったケーキは特別な味！和やかな時が過ぎました。

教えて!!



明日花ボランティア!

調理ボランティア
松尾貴子様

さくらさく学習会や大内みんな元気食堂の調理ボランティアのリーダーとして活躍してくださっている松尾さん。いつもニコニコ笑顔で子どもたちを迎えてくれます。

明日花や子どもに関わることになったきっかけや、子どもを取り巻く地域のあり方などを聞きました。

1. こどもや明日花の活動に関わるきっかけは?

結婚前は北九州市で中学校の教員をしていました。様々なバックグラウンドを持つ子どもと接する中で、困りごとを抱えた子どもや家庭に寄り添いたい、という気持ちが徐々に育ちました。結婚を期に仕事を辞め、今は主任児童委員として地域の子供達を見守っています。

明日花での調理ボランティアをお手伝いするようになったのは、知り合いの明日花のスタッフの方に半ば強制的に誘われたのがきっかけです。(笑)

2. お手伝いするようになっていかがですか?

大内に住んでいるので、地域のことがよくわかります。地域の人々が地域のために動くということはお互いにとってプラスの関係だと思います。また、明日花のスタッフさんが頑張っている姿にも共感しています。

お手伝いしていて、一番嬉しい瞬間は「おばちゃん、美味しかったよ」と子どもたちが言ってくれる時です。また、おしゃべりが苦手な子が積極的に話しかけてくれたときも嬉しかったです。

3. こども食堂・地域食堂が果たす役割とは?

子育てサロンも行っているのですが、地域には悩みを抱えたお母さんがたくさんいます。地域につながりがない、かといって過度なコミュニケーションも疲れる、という様な。月に一回の地域食堂はそんなお母さんにとってよい居場所になるのではないかと、思っています。子どもも大人もお腹が満たされたら心も満たされる。程よい距離感で繋がれる場所が今地域に必要なだと感じています。

4. これから挑戦したいことは?

子どもたちだけでなく保護者の方にも、学習会やこども食堂の存在を知ってほしいと思います。また大内地区にはサポートが必要な子どもが多くいて、彼らが来やすい環境作りができれば、と思っています。学習だけでなく、多様な体験の機会も作っていったら、と思っています。地域のおじいちゃん、おばあちゃんにも参加してもらって、多世代の居場所を作っていければ嬉しいです。



こども明日花プロジェクトのボランティアを募集しています

学習支援、子どもの見守り、調理など、私たちと一緒に活動してくれるボランティアを募集しています。共に子どもたちの明日を支えませんか。



資格・経験は問いません。事務局までご連絡ください! (TEL: 070-7562-1187)



こども明日花プロジェクトのSDGsへの取り組み

SDGs（エスディーゼーズ）をご存知ですか？SDGsとは、国連サミットで決められた、全世界で持続可能な発展のために取り組む目標です。合言葉は「誰一人取り残さない」。

行政、企業、NPO、個人がそれぞれに実践しています。こども明日花プロジェクトでは、学習支援・居場所作り・こども食堂や朝ごはん・普及啓発を含めたこども地域包括支援の充実を図り、そのうち右の4つの目標達成のために活動をしています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「赤い羽根テーマ型募金」へのご協力をお願いしています

こども明日花プロジェクトが、今年も赤い羽根テーマ募金の募金先に選ばれました。

1月～3月まで募金を受け付けています。ご寄付いただいた募金は、全額こども明日花プロジェクトの活動に使われます。どうぞご協力よろしくお願いします。

また、この募金制度は「税制上の優遇措置」があり、法人の「法人税」は全額損金算入され、経費として認められます。また、個人の「所得税」「個人住民税」では所得控除や税額控除の対象になります。詳しくは、同封の振込用紙付きチラシをごらんください。



寄付は1月から3月末日まで受け付けています！
詳しくは同封のチラシまたは山口県共同募金会のHPをごらんください。



発行元

こども明日花プロジェクト（認定NPO法人 山口せわやきネットワーク）

〒753-0054 山口市富田原町4-45 なんのはなハウス

TEL：070-7562-1187 FAX：083-901-1165

ホームページ：http://asuhana.org/

Eメール：info@asuhana.org



子供の未来応援国民運動

子供の未来応援基金の支援を受け実施しています